

富山高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	総合英語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0036			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	商船学科			対象学年	2		
開設期	通年			週時間数	3		
教科書/教材	APPLAUSE English CommunicationⅡ（開隆堂），『クリティカル英単語＋』（三省堂）						
担当教員	大畑 真也						
到達目標							
本科目は、英語という言葉をとおして、学問分野の枠をこえた幅広い教養を身に付けると同時に、ある事柄について多角的な観点から批判的に検討することができる能力を習得することをめざす（DP1）。そのために、本科目の受講生は、とりわけ次の二つを習得することを目標とする。 （1）高校中級レベルの様々な主題の英文の内容を自身と関連づけたうえで、英文法の知識を用いて、正確に理解することができる。 （2）くわえて、読んだ英文に対して、自分の意見や考えを述べることができる。 さらに、本科目の受講生には、母語である日本語と英語の双方に触れるなかで、「ことば」のもつ面白さに気づいてもらいたい。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)		
評価項目1	英検2級レベルの語彙や文構造を用いた英文を聞いたり読んだりして、その内容を正確に理解することができる。		英検2級レベルの語彙や文構造を用いた英文を聞いたり読んだりして、その内容をおおむね理解することができる。		英検2級レベルの語彙や文構造を用いた英文を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができない。		
評価項目2	英検2級レベルの言語材料を用いて、自分の考えや身のまわりのことについて、十分に相手に伝わるように話したり（発表・やりとり）、書いたりすることができる。		英検2級レベルの言語材料を用いて、自分の考えや身のまわりのことについて、おおむね相手に伝わるように話したり（発表・やりとり）、書いたりすることができる。		英検2級レベルの言語材料を用いて、自分の考えや身のまわりのことについて、話したり（発表・やりとり）、書いたりすることができない。		
学科の到達目標項目との関係							
MCCコア科目							
教育方法等							
概要	本科目は「読む」能力に焦点をあてる。概要を把握したり、特定の情報を収集したりするといった、様々な読み方を体験すると同時に、文法に基づいた精確な読解力を習得することを重視する。そのうえで、様々な発信活動をとおして総合的な英語力の向上に資するとともに、様々な題材を扱った英語に触れることで、幅広い教養に触れる機会とする。						
授業の進め方・方法	各レッスンについて、トピックの導入を行ったのち、本文を読み、概要を把握する。次に、重要語彙、表現、構文等を確認しながら、詳細を含めて正確に英文読解を行う。特に、読みが不正確になりそうな箇所について、文法に基づいた精確な理解を行う。また、音読活動を豊富に行い、英語の定着を目指す。本文の内容について意見交換を行ったり、サマリーを書いたりすることもある。授業全体として、ペアやグループによる学生主体の活動も多く取り入れるため、学生は積極的に授業に参加することが求められる。教科書以外のマテリアルも積極的に使用する予定である。 （授業外学習・事前）授業で扱う箇所について、一通り英文を読んでおくこと。 （授業外学習・事後）授業で扱った箇所について、繰り返し音読をすること。内容について、不明な点が全く内容に振り返りをしておくこと。						
注意点	<一般的な注意事項> ・授業に際しては、英和辞典を持参すること。 ・授業中における、不必要な会話や、許可のないスマートフォンの使用は厳禁とする。 ・シラバスは計画であるため、進度や学生の理解度等におうじて、柔軟に授業運営を行う。 <評価について> ・原則として、毎回行う単語テストを20％、定期試験を80％として評価を行う。別途課題を課したり確認テストを行ったりすることもありうる。 ・本科目では、50点以上の評価で単位を認定する。評価が50点に満たないものは、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められたものにあつては、その評価を50点とする。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		授業の進め方や評価について、自己紹介等		
		2週	Lesson1: What is Attractive in Okinawa?		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		3週	Lesson1: What is Attractive in Okinawa?		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		4週	Lesson1: What is Attractive in Okinawa?		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		5週	Lesson 2: What have the Japanese People Been Eating?		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		6週	Lesson 2: What have the Japanese People Been Eating?		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		7週	Lesson 2: What have the Japanese People Been Eating?		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		8週	中間試験		学習内容の定着度確認・評価		
	2ndQ	9週	答案の返却 Lesson 3: Happy Time in Finland		講評及び今後の学習の方法等について 題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		10週	Lesson 3: Happy Time in Finland		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		
		11週	Lesson 3: Happy Time in Finland		題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。		

後期		12週	Lesson 4 : The Relay of Ahmed's Life	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		13週	Lesson 4 : The Relay of Ahmed's Life	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		14週	Lesson 4 : The Relay of Ahmed's Life	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		15週	期末試験	成績評価・確認
		16週	まとめと復習	成績評価・確認等
	3rdQ	1週	答案の返却	解答と解説等
		2週	Lesson 7: Bando Is My Second Hometown	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		3週	Lesson 7: Bando Is My Second Hometown	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		4週	Lesson 7: Bando Is My Second Hometown	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		5週	Lesson 8 : The Great Discovery Out of an Accident	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		6週	Lesson 8 : The Great Discovery Out of an Accident	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		7週	Lesson 8 : The Great Discovery Out of an Accident	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		8週	中間試験	成績評価・確認
	4thQ	9週	答案の返却 Lesson 9: Green Land Plan	解答と解説 題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		10週	Lesson 9: Green Land Plan	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		11週	Lesson 9: Green Land Plan	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		12週	Lesson 10: The Mystery of Colors	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		13週	Lesson 10: The Mystery of Colors	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		14週	Lesson 10: The Mystery of Colors	題材の内容や語法を理解し、本文の音読、意見の発信、やりとり等を行うことができる。
		15週	期末試験	成績評価・確認
		16週	答案の返却	講評等

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	前4,前6,前11,前14,後4,後7,後11,後14
			明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	前4,前6,前11,前14,後4,後7,後11,後14
			中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前3,前6,前7,前8,前9,前11,前13,前15,後3,後4,後6,後7,後8,後9,後10,後13,後14
			中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	前3,前6,前7,前8,前10,前13,前15,後1,後3,後4,後6,後7,後8,後9,後10,後13,後14
		英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	前4,前5,前9,前12,前13,後1,後2,後5,後9,後12,後16
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	前1,前2,前5,前11,前13,後5,後12
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	前4,前5,前7,前10,前11,前14,後4,後7,後11,後14,後15

				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前4,前6,前8,前10,前11,前12,前15,後2,後5,後9,後14,後15,後16
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	前4,前6,前16,後11

評価割合							
	試験	単語テスト					合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0